



十和田レスリングクラブでは初の快挙 女子レスリング国際大会に出場が決定

十和田レスリングクラブ所属で本市出身の清水目優生さん（野辺地西高・1年）が、2月にスウェーデンで開催される国際大会へ出場することが決定しました。

1月16日、同クラブ監督で父親の伸さんと共に市役所を訪れ、小山田市長に出場の報告を行いました。清水目さんは「海外の選手と対戦するのは初めて。相手のいいところを吸収して、自分の技にしたい。自分の実力を思い切り出していきたいです」と、抱負を語りました。



小山田市長とがっちり握手を交わす清水目さん（写真右）

訪れたお客様をお茶でおもてなし 現代美術館で新春呈茶会

1月3日、現代美術館で十和田市茶道協会（湯沢京子会長）協力のもと、新春呈茶会が行われ、訪れたお客様にお茶とお菓子が振る舞われました。呈茶会には館内を見学し終えた家族連れなどが立ち寄り、お茶を飲みながら感想を話し合う様子が見られました。栗林京子ちゃん（南小・1年）は、「お茶はちょっとにがかったけどおいしかった。美術館は、大きいおばあさんと穴から覗いて見える植物がおもしろくて好きです」と、話していました。



家族連れなど多くのお客様が訪れ、会場は終始賑わっていました

災害対応への決意を新たに 十和田市消防出初式

1月15日、官庁街通りなどで十和田市消防出初式が行われました。官庁街通りに消防職員や消防団員725人、車両50台がずらりと並び、団員らは小山田市長から観閲を受けた後、さっそうと分列行進を行いました。

市長は、「災害が複雑多様化する中、消防の果たす役割は大きくなっています。あらゆる災害に対応してほしい」と激励し、団員らは災害に対する心構えを新たにしていました。

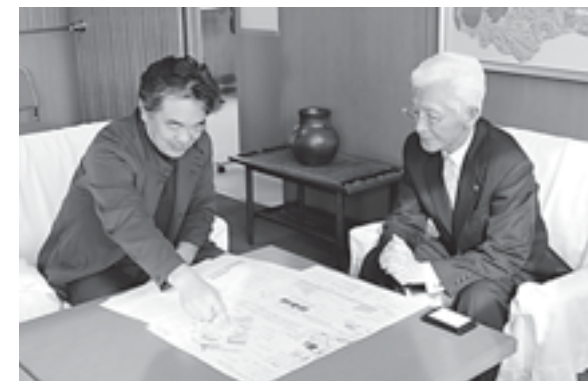


雪が降りしきる中、堂々と行進する消防団員ら

（仮称）市民交流プラザ・（仮称）教育プラザ 基本設計業者が決定

12月28日、（仮称）市民交流プラザ及び（仮称）教育プラザ新築工事基本設計業者審査委員会の月館敏栄委員長（八戸工業大学建築工学科教授）が市役所を訪れ、基本設計業者の選定結果を小山田市長に報告しました。

基本設計業者には、市民交流プラザは隈研吾建築都市設計事務所が、教育プラザは安藤忠雄建築研究所が選出。月館委員長は、「日本を代表し、世界的に活躍している建築家の提案が選定されました」と、話していました。



バイオマスエネルギーの活用や自然との調和など選出された提案の特徴を市長に説明する月館委員長（写真左）

自作のロボットで性能を競い合う 少年少女発明クラブロボット競技会

1月8日、南公民館で十和田市少年少女発明クラブロボット競技会が開催され、小中学生約70人が参加。競技は、紙コップにモーターを取り付けて円盤上で行うロボコップ相撲や、木製ロボットの速さを競うトリケラトプス競技など3競技が行われました。ロボコップ相撲で優勝した外和泰地くん（南小・4年）は「相手の動きを見ながら自分のロボットを操作するのが難しかったけど、優勝できてうれしいです」と、喜びを話していました。



相手を押し出そうと自作ロボコップを操作する参加者

主力品目のゴボウやナガイモが高値で取引 十和田市地方卸売市場で初競り

1月5日、十和田市地方卸売市場で生産者や仲買人ら約150人が集まり、初競りが行われました。この日は、主力品目であるゴボウやナガイモ、ニンニクなど約13tが上場。特にゴボウとナガイモは品薄のため、前年と比べ高値で取引されました。

十和田青果物徳仁会長らは「初競りは品薄だったこともあり、いい値段で取引されました。このまま推移してほしいですね」と、話していました。



威勢のいいかけ声が響き、次々と競り落とされていました

Pick up

現代美術館で十和田湖や奥入瀬を体感 行こうぜ！十和田湖・奥入瀬キャンペーン

1月15日、現代美術館で「行こうぜ！十和田湖・奥入瀬キャンペーン in ゲンビ」が開催されました。この催しは、冬の十和田湖・奥入瀬の楽しみ方をPRすることを目的に、十和田湖 eco プロジェクト実行委員会が主催したものです。会場内では十和田湖四季の写真コンテストの作品展示や木の实クラフト制作体験、十和田湖美水と奥入瀬源流水のきき水コーナーなどが設置され、多くのお客様が足を止めて、楽しんでいました。また、十和田奥入瀬観光大使のお笑い芸人“キューティーブロンズ”のステージや現代美術館ガイドツアーも行われ、会場は終始賑わいを見せていました。



十和田湖伝説の大型紙芝居の上演や滑らないスキー“スノーランブラー”体験なども行われ、盛りだくさんの内容となりました

奥入瀬の名が宇宙に 小惑星「奥入瀬」が誕生

1977年にアマチュア天文家・佐藤直人さんが発見した小惑星31087番に、このたび「Oirase 奥入瀬」が命名されました。

これは、奥入瀬溪流の名を世界に広め、子どもたちの宇宙に対する興味や探究心を育むことを目的に、市が佐藤さんに命名を依頼したものです。

小惑星「Oirase 奥入瀬」は、直径10kmの円形と推定され、西の空に見える金星付近に位置していますが、肉眼で見えることはできません。広い宇宙の中で「Oirase 奥入瀬」は輝いています。



◀国の特別名勝および天然記念物に指定され、多くの観光客が訪れている奥入瀬溪流